

長崎県平和発信事業費

【国際課 予算額27,504千円】

事業の目的

○被爆県として被爆の実相や県民の平和への思いを世界に向けて発信するとともに、次代を担う人材育成を図り、県民の悲願である核兵器廃絶の実現を推進

事業の概要

(新)地球市民フェス(仮称)の開催負担金

- ・時期:令和6年11月(予定) ・場所:長崎スタジアムシティ(予定)
- ・主催:核兵器廃絶地球市民長崎集会実行委員会(NGO)
- ・県民・市民が集い、平和や核兵器廃絶の問題を考えるイベント等を開催

(拡)広島県との連携事業及び次世代平和人材育成促進事業

- ・高校生向け平和教育を目的とした本県と広島県との相互交流5名→10名
- ・被爆者講話に加え、平和について考える事後ワークショップを開催

NPT準備委員会への参加

- ・時期:令和6年7月下旬～8月上旬頃 ・場所:ジュネーブ(スイス)
- ・準備委員会への参加による、世界に向けた平和発信

核兵器廃絶長崎連絡協議会負担金等

- ・ナガサキ・ユース代表団の育成、核兵器廃絶市民講座の開催 等



脱炭素社会実現推進事業費

【地域環境課 予算額245,804千円】

事業の目的

○2050年の脱炭素社会を実現するため、県民、事業者、行政などそれぞれの主体による、省エネ・再エネ推進等の取組を促進

事業の概要 ※新規部分のみ

<取組内容>

【取組1】省エネ推進

- ・事業者の温室効果ガス排出削減計画の策定・実践支援（アドバイザー派遣）
- ・県有施設における県民向けEV充電設備設置

【取組2】再エネ推進

- ・太陽光発電設備及び非化石証書の共同購入
- ・市町が行う住宅等への太陽光発電設備設置補助事業に対する支援

【取組3】県民総ぐるみの取組

- ・「ながさきデコ活デジタルブック」作成
- ・脱炭素・資源循環型の経営やライフスタイルへの転換推進のための普及啓発



動物殺処分ゼロプロジェクト費

【生活衛生課 予算額55,466千円】

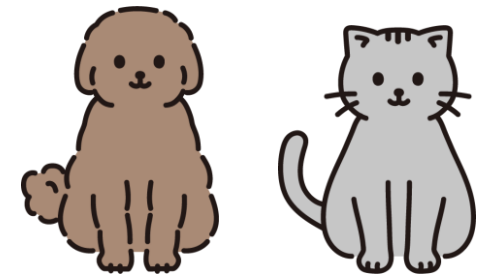
事業の目的

○人と動物が共生できる住みよい社会づくりの実現を目指し、動物殺処分ゼロに向けた各種施策を実施

事業の概要

【Ⅰ. 入口対策(収容数の削減)】

- ・(拡)移動式手術車による離島等での不妊化手術
- ・動物病院、アニマルポートでの不妊化手術
- ・地域猫活動アドバイザー派遣及びセミナー開催



【Ⅱ. 出口対策(譲渡の推進)】

- ・ボランティアと連携した譲渡活動(子猫・子犬の飼養、譲渡会開催等)
- ・アニマルポート再整備の検討(PFIアドバイザー業務委託等)

【Ⅲ. 市町や県民との連携強化】

- ・地域住民の理解促進(親子・高齢者向け啓発資料作成等)
- ・学校での学習プログラムの実施、多頭飼育解決に向けた研修会等
- ・ボランティア団体の活動支援(地域猫活動、譲渡会等)



本庁舎及び総合庁舎等整備事業費 (県南振興局庁舎整備関係)

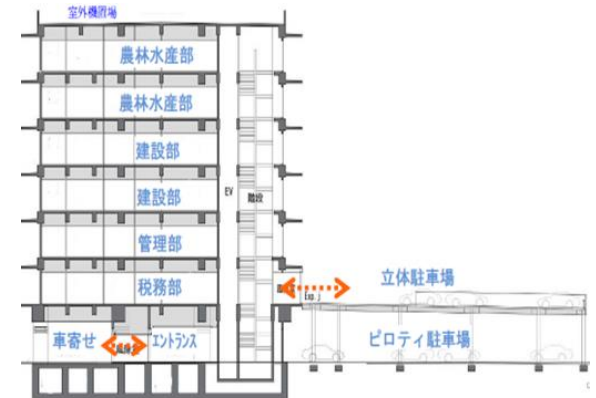
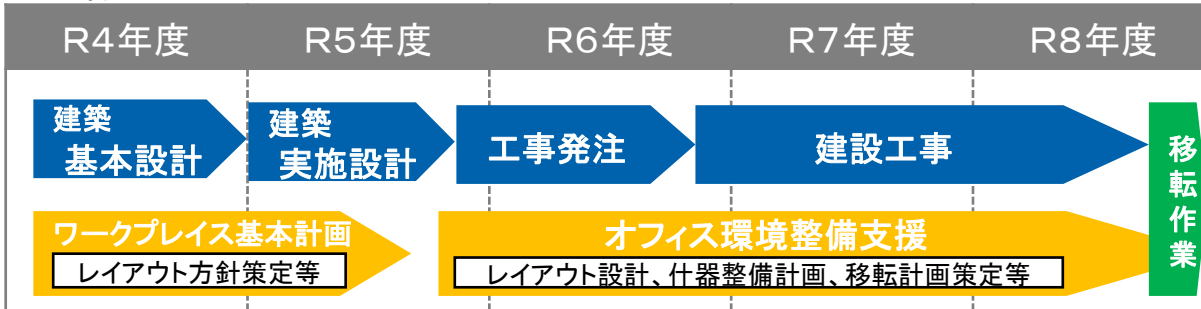
事業の目的

【管財課 予算額61,066千円】

- 振興局見直し実施計画により、長崎・県央・島原振興局を集約し、新たに県南振興局を設置するため新庁舎を整備

事業の概要

- 県南振興局新庁舎の整備に向けて建設工事やレイアウト設計、移転計画策定等を実施
 <全体スケジュール>



跡地活用検討経費

【県庁舎跡地活用室 予算額29,124千円】

事業の目的

- 県庁舎跡地における賑わい・交流の場の創出を推進するため、基本構想の具体化に向けた設計・整備に必要な各種調査等を実施するとともに、跡地の暫定供用を継続実施

事業の概要

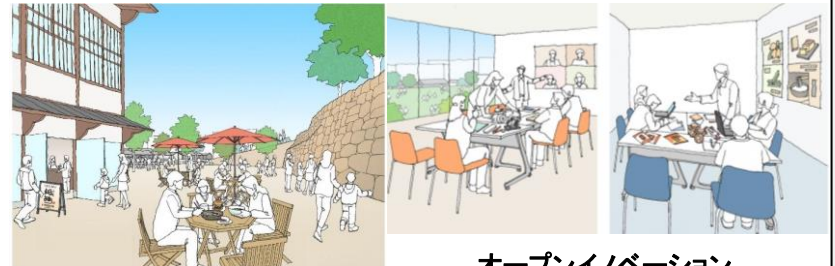
本格運用に向け必要な調査・設計、業務等

- 県警本部跡地等活用調査
民間事業者における利活用の可能性調査を実施
- 石垣顕在化保存・活用検討
これまでの調査結果等を踏まえた基本設計等を実施
- 利活用支援
本格運用後の運営組織の組成も見据えたプレイヤーの発掘や活動支援

暫定供用時の維持管理等

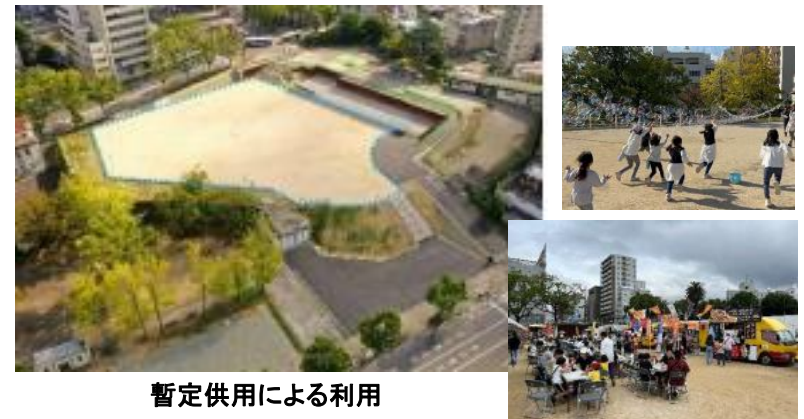
- 利活用状況の周知、維持管理 等

機能イメージ



石垣下の活用

オープンイノベーション
(大学や企業等による共同研究等)



暫定供用による利用

「みんなで磨く！観光まちづくり」推進事業費

事業の目的

【観光振興課 予算額 112,585千円】

- 交流人口・関係人口の拡大に向け、市町や観光関係団体等による観光まちづくりの取組を支援

事業の概要

1. 地域の魅力の磨き上げ

- ◆ 地域住民を主体とした市町や観光関係団体等による観光まちづくりの取組を、企画立案の段階から民間視点も取り入れながら支援

(1) 市町等への支援

- ・ 支援対象：市町、観光協会、まちづくり会社等
- ・ 上限額：10,000千円＜補助率1/2以内＞

(2) 観光専門人材による地域伴走型支援



2. 地域の魅力発信

- ◆ 観光まちづくりの取組や地域の魅力の情報発信を実施

魅力
づくり

地域主体のまちづくりを民間視点も取り入れ支援

発信

地域の魅力を県内外へ強力に発信

貢献

交流人口の拡大や人口減少対策への貢献

企業で働く女性の活躍応援事業費

【男女参画・女性活躍推進室 予算額14,542千円】

事業の目的

○女性活躍の推進に向け、官民で組織する「ながさき女性活躍推進会議」の会員拡大を図るとともに、企業経営者等の意識改革、管理職登用に向けた女性人材育成支援等を実施

事業の概要

<主な内容>

○(拡)「ながさき女性活躍推進会議」会員登録促進事業

- ・会員専用サイトを開設し、会員企業へのサービスを提供
- ・ながさき女性活躍推進会議の概要や会員企業を紹介する冊子の作成

○男性管理職向けマネジメント講座

- ・男性管理職に対し、女性の健康問題などに関する講座を実施



○女性活躍に関する経営者向けセミナーや管理職登用に向けた女性人材育成講座を実施

4R・ゴミゼロ推進事業費

【資源循環推進課 予算額51,301千円】

事業の目的

○市町と連携を図るとともに、「ながさき環境県民会議」を中心として、廃棄物の発生抑制・リサイクルを推進

事業の概要 ※新規部分のみ

○ながさきデコ活と連携し、家庭系及び事業系ごみ対策として、4R啓発資材の作成等実施

①家庭系ごみ対策

・市町と連携し、啓発資材を各世帯に配布し、実証事業(効果検証)を実施

②事業系ごみ対策

・市町と連携し、事業所に対し紙使用量削減や古紙リサイクルを啓発
・プラスチック4R宣言事業所の取組事例、プラ循環法の啓発ブックを作成



対馬自然生態系回復事業費

【自然環境課 予算額15,317千円】

事業の目的

○対馬の自然観光資源である国定公園の景観、希少な野生動植物等の回復を目指す

事業の概要

<取組内容>

○シカの食害対策のため生息密度調査や捕獲計画の策定、捕獲事業を実施

①現状把握

- ・シカ生息密度調査、森林衰退状況把握調査等

②捕獲計画策定

- ・最新のデータを收集整理分析し、次年度における安全で効率的な捕獲実施場所、時期手法を策定

③捕獲効果検証・対策改善

- ・次年度計画策定にフィードバック



(新)雲仙ネクスト100年上質化事業費

【自然環境課 予算額18,950千円】

事業の目的

○島原半島全体の持続的な地域振興のため、国立公園雲仙の利用拠点である雲仙温泉地域の滞在環境の上質化及び周辺資源の活用を推進

事業の概要

<取組内容>

- ・雲仙仁田峠エリアにおける民間活力導入可能性調査(PFI導入可能性調査)を実施

雲仙仁田峠の現状



【現状】仁田峠インフォメーションセンター



【現状】仁田峠展望所



国立公園利用施設における民間活力導入事例

- ・阿寒摩周 (ミュージアムセンター) ・伊勢志摩 (カフェテラス)



生活困窮者自立支援事業の機能強化事業費

【福祉保健課 予算額39,000千円】

事業の目的

○コロナ特例貸付(緊急小口資金等)の借り受け人へのフォローアップを図るため、生活再建に向けた相談支援の体制強化を実施

事業の概要

○各自立相談支援機関等における相談員を増員し、以下の事業の実施体制を強化

自立支援相談支援事業

- ・生活困窮者の課題を評価・分析し、そのニーズを把握したうえで、自立支援計画を作成
- ・その計画に基づき、関係機関との連絡調整を実施



家計改善支援事業

- ・家計表等を活用し、本人を含む世帯全体の家計収支等に関する課題の評価・分析
- ・状況に応じた家計再生プランを作成



自殺総合対策事業費(電話・SNS相談事業費)

【障害福祉課 予算額17,006千円】

事業の目的

○電話・SNS相談窓口を設置し、県民が抱える悩みを少しでも解消するため、電話・SNS相談を実施

事業の概要

電話相談

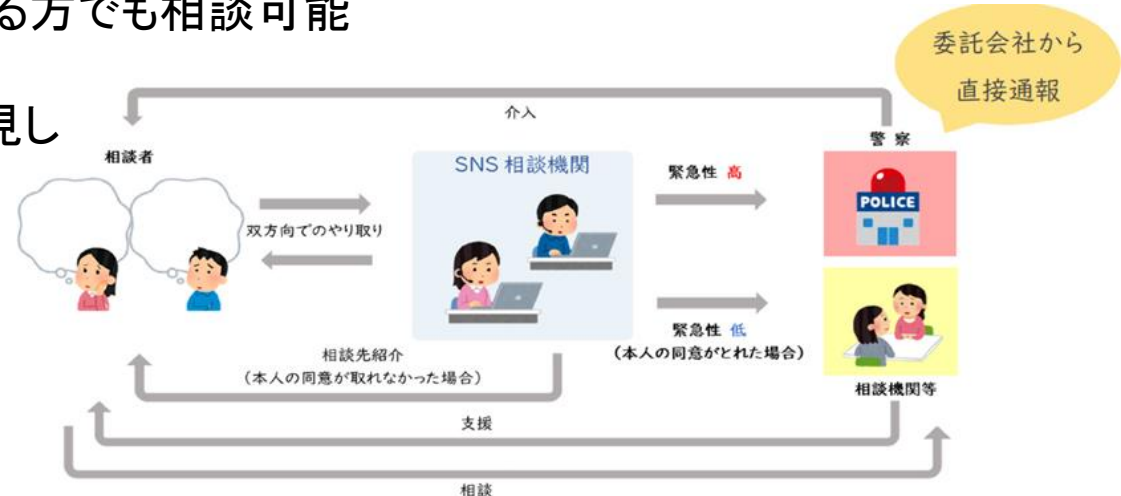
○相談支援員を配置し、早期に対応できるよう相談体制を整備

SNS相談

○電話や対面での相談に抵抗がある方でも相談可能

○心のケアが必要な方を早期に発見し支援につなげる

○相談者とSNS相談機関が双方向でやり取りを実施



医療的ケアが必要な在宅小児等に対する支援事業費

【障害福祉課 予算額18,113千円】

事業の目的

○医療的ケア児等に対する地域支援体制の整備に加え、支援機関への看護師等の派遣によるフォローアップ体制を整備し、医療的ケア児の受け入れを推進

事業の概要

支援機関への看護師等の派遣

○医療的ケア児等への看護に経験を有する看護師を関係機関の依頼に応じて派遣し、助言指導等を実施



研修会の開催 等

○医療的ケア児やその家族等に対して個々のニーズに応じた支援を実施するコーディネーター・支援者の育成及びコーディネーターを含めた地域の連携体制の構築を支援



いきいきシニア活躍促進事業費

【長寿社会課 予算額61,953千円】

事業の目的

○老人クラブに対し活動経費を助成するとともに、会員数の維持やその魅力発信を支援することで、老人クラブの地域支え合い活動を活性化

事業の概要

老人クラブの活動経費への助成

○各老人クラブ等の活動に要する経費を助成することにより、老人クラブ活動の活性化を支援



いきいきシニア応援(会員数維持の取組)

○非会員参加型イベント等の開催支援

非会員も参加できるイベント等の開催を通じ、老人クラブの魅力を広く地域住民に発信・共有することで、老人クラブの会員数維持や、健康づくり・地域支え合い等の活動を支援

○老人クラブの事務手続き等支援

構成員の高齢化等により事務手続きが負担となり活動継続が困難な団体に対し、事務手続きに詳しい者が補助金の申請事務等をサポート



いきいき介護サポーター活躍推進事業費

【長寿社会課 予算額7,744千円】

事業の目的

○元気高齢者が介護現場の担い手としての活躍を促進するため、介護サポーターの1日体験やPRを実施

事業の概要

介護サポーター体験

○介護事業所で、介護サポーターの一日体験を実施

介護サポーターとは、施設の清掃や食事の片付け等の介護の周辺業務を担い、介護職員をサポートするスタッフ

介護サポーター導入マニュアルの作成

○事業者向けに、介護サポーターを導入するためのマニュアルを作成・配布



介護サポーターの普及

○介護施設の近隣に住む方(元気高齢者など)向けに介護サポーターを紹介するチラシを作成し、PR



地域で産業でみんなで応援「結婚・子育て」推進事業費

【こども未来課 予算額32,765千円】

事業の目的

○企業や団体などの主体的な取組を円滑に実施するための体制構築支援、SNS等を活用した結婚・子育て支援の効果的な発信等による結婚・子育てに関する機運醸成を実施

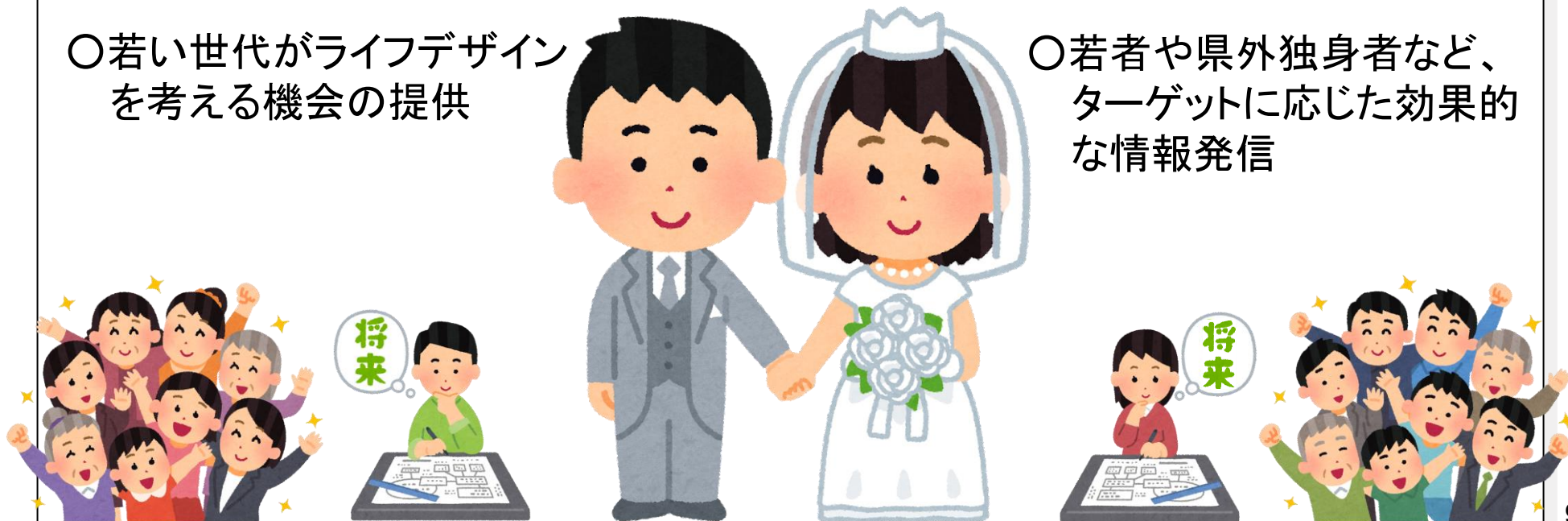
事業の概要

○県・市町が連携した各種メディアを活用した幅広い情報発信

○県内産業等の主体的な結婚支援の取組に向けた支援

○若い世代がライフデザインを考える機会の提供

○若者や県外独身者など、ターゲットに応じた効果的な情報発信



こども家庭センター推進事業費

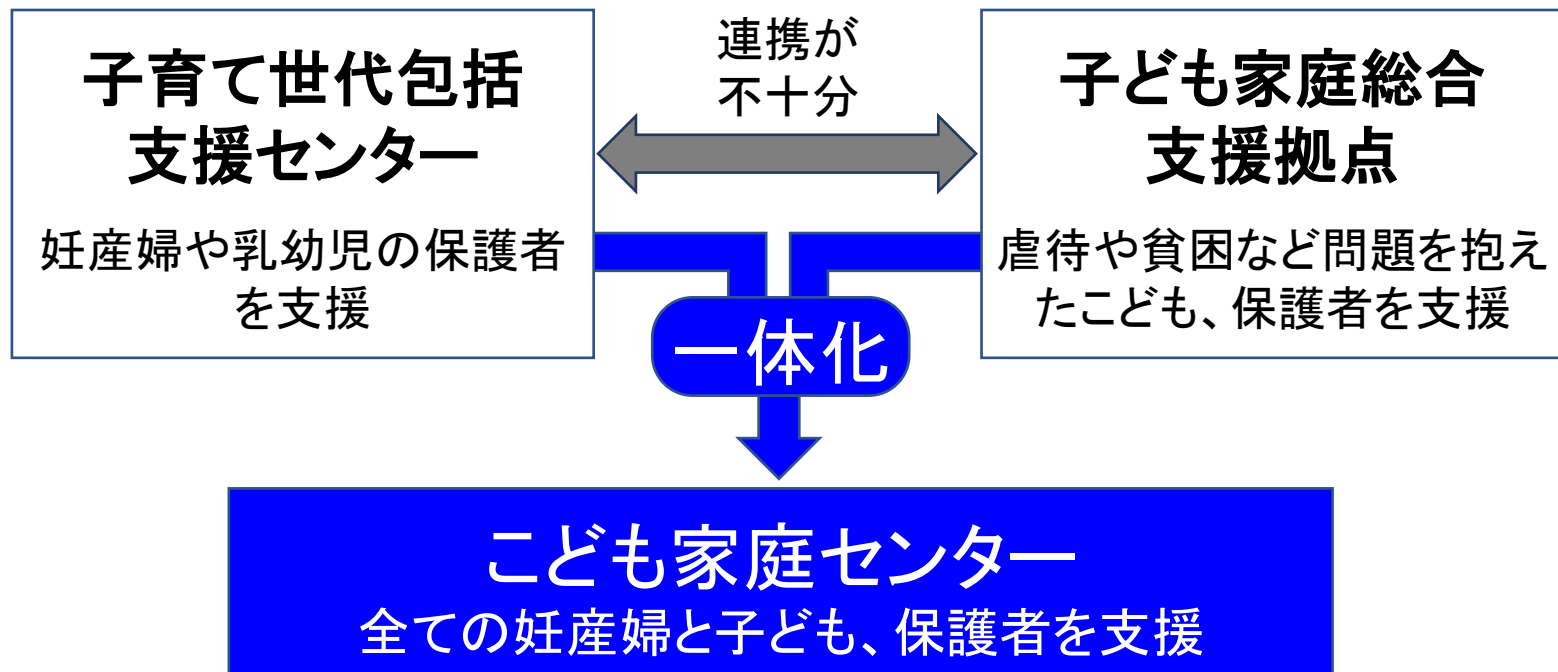
【こども家庭課 予算額25,051千円】

事業の目的

○母子保健と児童福祉の相談支援等を一体的に行う「こども家庭センター」の設置に係る施設整備等を実施する市町に対する補助

事業の概要

○国の補助金を活用し、「こども家庭センター」の設置等に取り組む市町を支援



農林技術開発センター・農業大学校庁舎等整備費

事業の目的

【農政課 予算額125,110千円】

○農林技術開発センターと農業大学校を「デジタル化、グローバル化に対応できる人と産業を育成する農林業の総合拠点」として一体的に整備

事業の概要

○全事業期間 R5～10年度

○R6当初予算案の概要

- ・R9年度の供用開始に向けて、R6年度は実施設計、解体調査・設計等を実施

実施設計費 87,820千円

解体調査・設計費等 37,290千円

新庁舎イメージ



※プロポーザル提案時点の外観イメージであり、現在基本設計にて検討中

市街地再開発費（幸町地区優良建築物等整備事業）

【住宅課 予算額86,199千円】

事業の目的

○賑わいの空間創出や良好な市街地環境の形成を図るため、国の優良建築物等整備事業を活用し、長崎スタジアムシティプロジェクトに対する支援を実施

事業の概要

＜事業期間＞令和4年度～令和6年度

＜負担割合＞国1/3、県2/15、市3/15、民間1/3

＜補助対象＞

- ・人工地盤（広場・通路）の整備
- ・オフィス・商業棟（北棟・南棟）の共同施設整備
- ・立体駐車場の整備 など



【(株)ジャパネットHD提供資料より】

※構想段階のため今後デザイン含め変更の可能性があります

対話でつながる！ながさき子育てネットワーク推進事業費

事業の目的



【生涯学習課 予算額 2,994千円】

保護者や地域住民、企業や各種団体の関係者が、みんなで語り合い、地域ぐるみで子育てを応援する意識を醸成し、親と子が安心して育つことのできる環境を整備

事業の概要

(1) 地域で核となり子育てを支援する人材の育成

- ・NFP(ながさきファミリープログラム)推進員()の育成
- ()研修会の企画立案・地域団体や企業等への働きかけ・相談対応(コーディネート)
- ・ファシリテーター(NFPの進行役)の育成



(2) 地域住民や民間企業など多様な人々へ家庭教育について学習する機会を提供

- ・地域団体や企業等におけるNFPの実施、ファシリテーターの活動支援

(3) 地域における家庭教育支援の重要性や具体的な実践の発信

- ・動画やリーフレット等での周知啓発
- ・地域団体や企業等でのアウトリーチ型研修会



【ながさきファミリープログラム(NFP)とは】

保護者等が自身の子育ての悩みや体験についてワークショップを通して語り合うことで共感し、つながり合う中で子育ての不安を取り除くとともに、子育てのヒントを得られるように構成された参加型学習プログラム

みんなで創る！ながさき読書活動推進事業費

事業の目的

【生涯学習課 予算額 7,103千円】

「第五次長崎県子ども読書活動推進計画」を踏まえ、乳幼児期から発達段階に応じた読書習慣の形成を図る取組等を実施

事業の概要

< 主な取組内容 >

(1) 関係機関・団体ネットワーク構築

- ・学校をはじめ、産婦人科医院や子育て支援センターなどの福祉、医療関係者、民間団体等のネットワークづくりを目的とした交流会の実施

(2) 子ども読書リーダーの養成

- ・読書に関する知識と技術を学び、主体的に読書活動のリーダーとして学校や地域で活躍する児童生徒を育成

(3) ICT等を活用した多様な人々の読書活動を支える環境整備

- ・「長崎県のおすすめブックリスト」の作成とリストに関連付けた電子書籍・オーディオブックの整備
- ・読書バリアフリーセミナーの開催



(新) 未来ながさきスポーツプロジェクト推進事業費

事業の目的

【体育保健課 予算額 19,238千円】

大学卒業後や本県出身の社会人アスリートが県内へ戻って活動できる環境の充実を図るため、新たな支援組織を立ち上げ、アスリート雇用の推進や県内社会人クラブの支援など働きながら競技できる環境を整備

事業の概要

< アスリートサポートセンター(仮称)の設置 >

アスリートを支援するための新たな組織を県スポーツ協会内に設置し、アスリート雇用支援の強化やスポンサー企業の開拓、社会人クラブの活動支援などにより、アスリートのサポート体制を強化

(新) アスリートサポートセンター

県スポーツ協会内に設置



【組織体制】

センター長(統括)
トップアドバイザー

■ 企業担当専門職員
■ 事務担当者



【主な事業内容】

企業・商工会等の訪問による採用協力企業の開拓
競技団体と連携し、U・Iターン希望アスリートの発掘
U・Iターン希望選手のリスト化
U・Iターン希望アスリートとの面談による就職支援
県内企業とアスリートの就職マッチング

拡充部分

合同企業説明会の開催
県内社会人クラブへの助成
県内社会人クラブの広報活動支援
企業からの社会人クラブ支援の募集
企業名入りユニフォーム作成等社会人クラブと企業の
共同事業の企画・支援
体験教室の開催等、社会人クラブとの地域活動企画
トップアドバイザーによるアスリート・クラブの相談窓口
その他アスリート支援